市議会議員 金子としえ

市議会議員山田とし子

中学卒業までの医療

が問われています。 党の4議席を守るの

か

議員は、市民生活を守

日本共産党の4名の

昨年の12月市議会で

うかつてない「激しく

飯能市議選 4月14日公示 4月21日投票

かけがえのない 19議席を25名で争る

雅 行 日本共産党 飯能市委員会 973-1091

金子とし江 090-7265-1601 山田とし子 090-4389-4439 新井たくみ 090-4010-5650 滝沢おさむ 090-7000-4481

<議員団の連絡先> 973-2111 (市役所456) Mail jcp-sigi@ pluto.plala.or.jp



を25名前後で争うとい リも定数2減の13議席 明会も行われ、前回よ 日には市議選の事前説 21 日 15 福祉を守る市政への転 のために全力で奮闘し 厳しい情勢の中で、日 換を訴え、定数削減の ています。 本共産党の4議席確保 名を力に、「国保税

> 中学卒業までの子ど 国保税引き下げ」、

投票の飯能市議選。

4月14日告示、

万円を増税に!? 玉 保税50 0 0

公算が強くなりました。

日本共産党の金子と

厳しい」選挙戦になる

約4000名もの国保 議会でも日本共産党は 税引き下げを求める署 開会中の3月定例市

田とし子、滝沢おさむ

しえ、新井たくみ、

Щ

の4市議は、「開発」

優先の市政から暮らし・

00万円もの増税を押 いるのに、さらに50 公明の「オール与党」 げ過ぎて黒字を出して ろが沢辺市長と保守・ しつけようとしていま 国保会計が税金上

オール与党」の議席

提案しています。とこ 万円引き下げ条例」を を実施し、その願いを 捨てる保守・公明の など市民の願いを切り 護保険料の引き下げ」 も医療費無料化」「介 か、全世帯アンケート

所得制限を提 子ども医療 案 ? に かけがえのない役割を を市政に届けるうえで はたしている日本共産 するなど、市民の願い

限付きの年齢拡大」や と厳しい批判を前に、 の議員は、市民の怒り などの「オール与党」 を否決した保守、公明 質無料化を求める請願」 部議員が、「所得制

> 力で奮闘します。 るたたかいとして、

市議会議員 新井たくみ

市議会議員滝沢おさむ

ご協力をよろしくお願

みなさんのご支援、

いいたします。

段階的年齢拡大」

を

この演説会を成功さ

議会に議案として提出

れを歴史的な選挙にふ 会をひらきますが、こ 日本共産党は、 3月23日(土)午後7時 飯能市民会館で 演説会を行ないます

わる事態も生まれてい

言い出すなど弁明にま

めに総力をあげていま さわしく成功させるた

今回の市議選では

「子どもの医療費完全無料化」 「介護保険料の引下げ」の二つ の署名に取り組んでいます。ご 協力をよろしくお願いします。 演説会にご参加の場合は恐縮で すが会場にお持ちいただくか、 集金時または、お近くの党員、 議員にご連

全

2つの署名のお願い

絡ください

絡をお願いいたします。 で必要な場合にはご連 送迎もいたしますの

ţ ています。 な一歩にしたいと考え 市議選勝利へ大き

紋

飯能の市長はと

飯能市国語読本

てがんばっている紙智 議員がみなさんがお話 子さんと4名の市議会 被災者守る先頭にたっ 貝として食糧・農業・ 演説会では参議院議

波

ついてゆくこと

だから副市長も

頭が良いのです。 ても偉い方です。

ができないで辞

しい現地報告やTPP ばかりです。 なまなま の現場を視察してきた い合わせてご参加くだ します。ご近所、お誘 とともに福島第一原発 日本共産党の視察団の 問題など詳しくお話し 員として志位委員長 紙さんは3月9日に

般会計から繰り入れまで

しているのに、国民健康

ありません

他市では

と助けてくれるのに違い

た時には、市長さんがきっ

ます。だから市民が困っ

合いの福祉だといってい

はこれからの福祉は助け めてしまいました。 市長

字を出しているのは市長

保険会計で8億円もの黒

で「中学卒業までの子ど 取りすぎた税金は返せ、 張っています。 市長に負 けるわけにはいかないの でしょうか のしるのはいかがなもの 市長は税金泥棒などとの のすばらしい実績です。 員を減らしたと言って威 市議会も議

というのも論外です。 れを「オール与党」など 円引下げ」も否決と実績 もの医療費無料化」の請 くなれば、 を積み重ねています。 とやりやすくなるのです 長に盾つく人たちがいな 願も否決、「国保税一万 市政連営がもっ

民要求に応えた

新井たくみの一般質問

安倍内閣は国土

がないといって放置さ バラマキになることは すめることにしている れたままの箇所がたく の多い歩道など、予算 歩道の段差・デコボコ 安全、安心につながる だすとしている。 こう 0兆円の公共事業をす 強靭化と言って、20 だ。老朽化した橋や狭 共施設の耐震化、 前は、老朽化対策、公 否めない。しかし、 が、従来の公共事業の く危険な市道、通学路、 ものに有効活用すべき いうときこそ、住民の 路対策などに交付金を 橋梁などの

送りにしていたものは 進めたい。自治会等か 予算がないといって先 学校等か等の要望に、 約で整備を進めている。 470件程度は単価契 らの要望は500件、 かけて検討するが、計 化修繕計画を2年程度 140橋程度の長寿命 を対象に点検・調査し、 道路課長 35m以上の 予算化してほしい。 状況にあるか自治会や 点検状況はどのような 画と事業化は平行して 橋、45年以上の橋など

みの戸別収集をの支援策としてご 人暮らし高齢者

ほしい。 新井 が出せない高齢者、障 だ。ごみ集積所にごみ は35%を超えている。 化率は24%。 423世帯 (7・8%) 害者に個別収集をして 人暮らし高齢者は2 現在、 市の高齢 山間地域

危険な箇所があちこちに

福祉の関係部署とも連 画のなかで位置づけ、 環境部長 環境基本計 携して研究をしていく。

化し、「 頭を洗ってい

金山地域の水圧の

相談があった。この地 ら「水圧に変動があっ 新井 域は、倉掛峠にある配 て困っている」という 金山地域の方か

> 深刻で頻繁に水圧が変 答のうち、5軒の方は る送水管から直接水を したところ、21軒の回 に水圧が変化する。 ポンプが作動するとき 取り出しているので、 水タンクに送水してい アンケートで実態を るが、 るなど水圧が下がらな 配水管が下りてきてい 水道部長 実施してほしい。 して、住民に説明会を る。地域の実態を調査 い対策をとる必要があ 途中で止まって 配水管を延長す

れでも対応できない場 合は、配水管を延長す を調整してみる。 倉掛ポンプ場の流入弁 圧調査を実施する。 戸別に水



る」と答えている。

倉掛峠のタンクから

が下がることが時々あ

は、「特に夏場に水圧 声が多くあった。 11軒 て困っている」などの たり冷たくなったりし るとシャワーが熱くなっ

(南部区)画整理」

滝沢おさむ市議の一般質問

また、このまま進める 進めてるが、現状をど 光地区は下水道整備を 9%という状況だ、新 中108戸移転 4年度に事業が開始さ の様に考えているのか。 で建物移転率679戸 整理については、平成 滝沢 としたら何年かかると 24年4月1日時点 双柳南部の区画 ている、現時点では建 久保線、東原巽原線の 物移転16・2%という 柳南部地区は、ここで 考えているのか。 たところでる。 残りの クづくりが出来上がっ 至る道路のネットワー 開通により産業道路に 状況であるが、阿須小 20年を経過しようとし 区画整理事務所長

双 いきたい。 9年であり、大変厳し での事業期間まで残り いないが、平成33年ま は具体的な算定はして るかという事について 期間がどのくらい掛か 向けて全力を尽くして い状況だが事業終了へ

では事業が進んでいる 滝沢当地区は、 国道299号の北

事業見直が必要 きている、周辺の道路 らかの下水道に接続で る私設下水道があり何 区画整理事務所長 たのではないか、双柳 ではないか、見通しが 側一帯が建物移転でも 違うと考えている。 沢地区とだいぶ条件は しが必要ではないか。 南部も岩沢の様に見直 からこの様な事になっ 事業の目途が立たない で繋げる事になった、 方が公共下水道に私費 立たない中で15軒程の 相当な時間が掛かるの 関係、雨水対策など岩 柳は公共下水道に代わ 備をするものであるが 下水道は、本来市で整

交差点に横断歩道 行政センター 東側

断歩道が無い、 の東原巽原線と南北の り双柳行政センター 東 ているにも係わらず構 小学校の通学道路となっ し、問題はこの事によ 道路として大いに利用 **道路の交差点が、双柳** しやすくなった。 しか 双柳南部の東西 東原巽原線が開

ある。 の協議では横断歩道は 急に改善を図る必要が 問題だ、何としても早 できないとの事だが、 人命にかかわる重要な

ないと言うのが警察の なく、この事を理由に 協議をしていきたい。 を行っているが、引き 回答だ。しかし、通学 北の道路は完成形では 区画整理事務所長 続き関係機関と共に飯 白い実線の表示と立て 路にもなっているので、 正規の横断歩道はでき 能市警察にも粘り強く 原巽原線と交差する南 **有板を立てて注意喚起**

ても委員の総意をもっ る事となりました。 は滝沢市議所属の経済 建設常任委員会におい て改善を図るよう求め この問題について

